

## 第6章 職種別にみた教育訓練コースに関するニーズ



## 第6章 職種別にみた教育訓練コースに関するニーズ

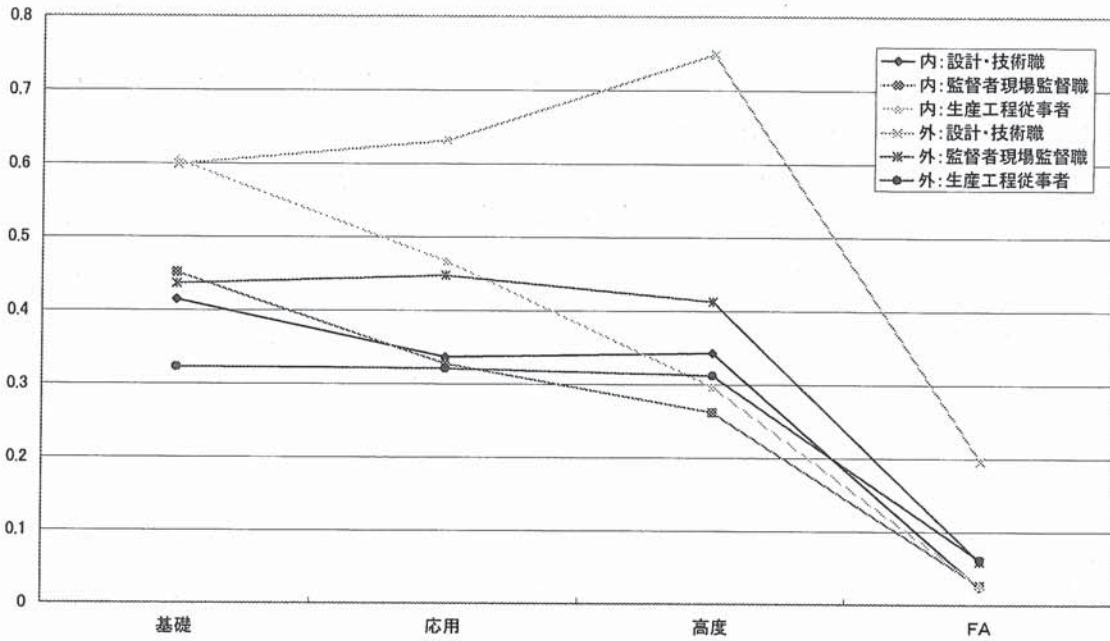
前設問の「専門性の幅を広げる」能力開発に対して、「専門性を深める（高める）」ための能力開発についても、職種別に尋ねてみた。

この設問は、本研究のテーマでもある「新規・成長分野で必要とされる能力開発」のためのコース開発に向け、より具体的な能力開発のニーズを導き出すため、7つの「技能・技術系統」ごとに、基本的なコース・応用コース・高度なコースについてそれぞれ一つずつ具体的な例を上げ、さらに受講させたいコース名を引き出すために2カ所のフリーアンサーの欄を設けて尋ねている。また、それぞれのコースに対して職種別に「内部で実施したいもの」と「外部で受講させたいもの」とを分けて回答が得られるような調査票とした。

まずは職種別に基礎・応用・高度というコースのレベルごとの回答数の平均値を見てみた（図表6-1）。その結果、「設計・技術職に対する外部のコース」と「生産工程従事者に対する内部のコース」を除けば、ほぼ横這いの傾向を示し、大きな差は見られなかったが、「設計・技術職に対する外部のコース」に対しては、全体的に回答の割合が高く、特に「高度なコース」のニーズは他と比較して倍近い値を示した。また、「生産工程従事者に対する内部のコース」は、「基礎的なコース」に高い値を示した。

次に、職種別に「技能・技術系統」ごとの回答数の平均値を比較してみると、図表6-2のような結果が得られた。まず「生産工程従事者」に関しては、「切削加工技術系」に対して内部での受講ニーズが高く見られた。次に、「現場監督職」に関しては「保全検査・管理技術系」に対して外部での受講ニーズが高く見られた。「設計・技術職」に関しては、「製図・設計・CAD系」に関して内部・外部共に非常に高いニーズが見られ、「制御技術系」「プログラム言語系」「通信・ネットワーク系」に関しては外部に対して高いニーズが見られた。

図表6-1 職種別 レベルごとの回答数の平均値



図表6-2 職種別技能・技術系ごとの回答数の平均値

